



# トラスただより



画像取得日: 2015/4/18 34° 17'20.44" N 136° 08'03.02" E 標高 787 m 高度 6.15 km

父ヶ谷トラスト地、国有林地図 ★印が橋崩落地

## 変化する自然に合わせた「治山」を

理事長 室谷悠子

いつも当財団をご支援いただきありがとうございます。

暖かくなってきました。間もなく奥山でも生命の動きが一斉に活発となり、美しい新緑の季節となります。全国に12か所のトラスト地を所有していると、トラスト地内で地盤の崩落や土砂崩れが起こることもあります。人による開発や荒廃した人工林もその大きな原因となっていますが、急峻で、降水量が多く、その上、造山活動も活発な日本では、自然が絶えず遷移しているだけでなく、山そのものも絶えず形を変え続けていることに気づかされます。

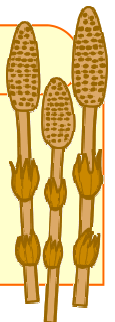
刻々と変化を続ける自然に抗うことは困難で、変化を受け入れながら自分たちの生活も環境に合わせて変化をさせていくしか上手な付き合い方はありません。

奥山保全トラストでは、このような視点から、自然に抗い、自然をコントロールするのとは違った「治山」についても追求し続けています。

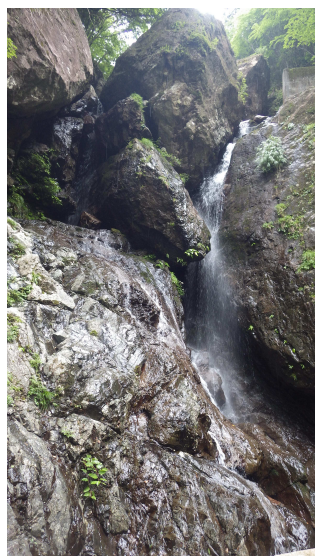
### 公益財団法人奥山保全トラストへの寄附口座

～土地取得・トラスト地管理資金等にご協力ください～

・ゆうちょ銀行振替口座 00920-4-305993  
(口座名) 公益財団法人 奥山保全トラスト



## 三重県父ヶ谷トラスト地、隣接する国有林を視察



2010年に購入した三重県の大台町にある父ヶ谷トラスト地（268ha）は、全体が広葉樹の自然林で、湧き水も豊かに流れ出しています。このトラスト地の奥には約1500haの国有林があり、三重森林管理署が管理をしています。

平成23年の豪雨で父ヶ谷トラスト地内の林道にある橋が崩落しました。この林道は、国有林へとつながる作業道となっており、森林管理署より、「国有林の人工林整備のため、橋をつくり直させてほしい」との申し出があったことから、平成27年6月と12月に森林管理署と合同でトラスト地と国有林の森林の状況を調査しました。

左：豊かな水が湧き出す父ヶ谷トラスト地  
 右上：三重森林管理署にて  
 右下：橋崩落地で説明をうける

橋崩落現場には、もはや橋の原形はなく、バラバラになったコンクリートが、大きい岩に混じって沢沿いに落ちていました。崩れやすい場所なので、橋が完成したところで、またすぐに崩壊しそうです。

崩壊した橋から、1時間半ほど歩くと国有林に入ります。国有林は、スギ・ヒノキを植えた場所ですが、かなり広葉樹が入ってきて、天然林に戻りつつあり、このまま放っておいても、豊かな森に戻っていくのではないかという印象でした。

今回視察した、父ヶ谷トラスト地とその奥に広がる国有林は宮川の源流域となっており、水源の森として地域全体で保全されるのが理想的です。

日本で一番降水量が多いこの地域では、国有林を自然林に誘導し、広大な奥山水源林として保全していく計画を作成してほしいと、私たちは森林管理署に提案を続けています。

豊かな水源をより広範に守る仕組みをつくれるよう働きかけていくこともナショナル・トラストを行う自然保護団体である私たちの重要な役割です。



橋崩落現場



広葉樹の森に変わりつつある国有林

## 5月29日、石川県白山トラスト地ツアー開催決定！

今年も、ご支援いただいている皆様にご感謝をこめてトラスト地をご案内するツアーを開催します。行き先である石川県の白山トラスト地（22ha、2008年購入）は、12あるトラスト地の中でも一番といえる豊かな植生が残る原生林で、クマの痕跡もたくさん発見されています。新緑の美しい森を一緒に歩きましょう！ぜひ、ご参加ください。

日時：2016年5月29日(日) 9：30集合 16：30解散予定  
 集合解散場所：JR小松駅  
 行先：白山トラスト地（石川県白山市白峰）  
 バス代：お一人様分（当日集金します。保険料込）  
 ￥2,000  
 ￥1,000（トラスト会員様・トラスト寄附者様及びご家族様）  
 申込み〆切：5月21日(土)

ご参加お申込み先：公益財団法人奥山保全トラスト  
 TEL/FAX 0798-34-0980  
 E-mail: contact@okuyamatrust.org

